


使用環境を設定する

Today 画面など、使いやすいように本製品の環境を設定します。

スタートメニューの  “設定” をタップすると、設定画面が表示されます。それぞれの設定について、あわせてヘルプもご覧ください。

Today 画面を設定する

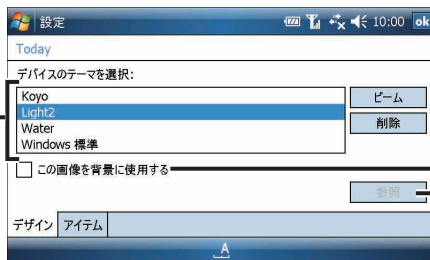
壁紙などを設定して、自分だけの Today 画面を作成できます。

1 スタートメニューの  “設定” をタップして  “Today” をタップします。

2 Today 画面に関する設定を行います。

◇ **デザイン** タブ ◇

Today 画面の背景にするテーマを選択します。



写真など、テーマ以外を背景にするときは、チェックを付けてから **参照** をタップして画像ファイルを選択します。


◇ **アイテム** タブ ◇

Today 画面に表示するアイテムにチェックを付けます。



Today 画面に表示するアイテムの順番を変更します（「日付」の順番は変更できません）。

※ 本製品ではこの機能に対応しておりません。

「仕事」または「予定表」にチェックを付けた場合、表示する内容の詳細を設定できます（ 10-4 ページ）。

3 設定が終わったら、**ok** をタップします。

画像を「Today」画面の背景に設定する

本製品に保存している画像を「Today」画面の背景として設定できます。

1 画像とビデオ画面で、「Today」画面の背景として設定したい画像をタップしたままにして表示されたメニューから **「Today」の背景に設定する** をタップします。
「「Today」の背景に設定する」画面が表示されます。

MEMO • 「Today」画面の背景として設定したい画像を選択し、画面右下の **メニュー** – **「Today」の背景に設定する** をタップしても「「Today」の背景に設定する」画面が表示されます。

2 背景にするときの透過レベルを設定します。
透過レベルのパーセントを低くするほど、くっきりした画像になります。

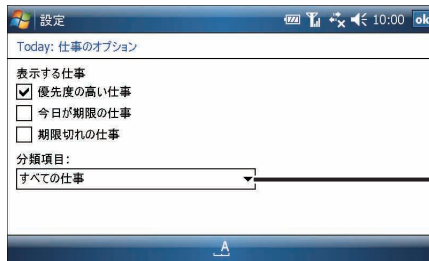
3 設定が終われば、**ok** をタップします。

MEMO • 「Today」画面の背景の設定をやめるときは、**キャンセル** をタップします。

Today 画面に表示する「仕事」と「予定表」の内容を設定する

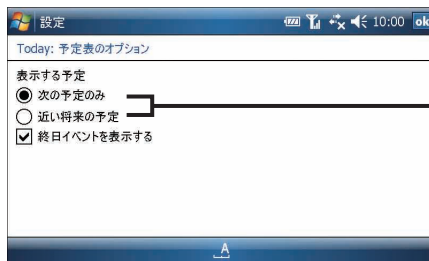
アイテム タブ画面で「仕事」または「予定表」をタップしてから、**オプション** をタップして設定します。

◇ 仕事 ◇



仕事を分類しているとき (P.6-47 ページ)、分類項目を選択します。



◇ 予定表 ◇



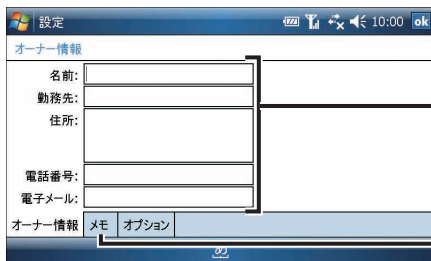
「次の予定」だけ表示するのか、「近い将来の予定」まで表示するのか、どちらかを選択します。

オーナー情報を設定する

オーナー情報を入力します。

- 1 **スタート** メニューの  “設定” をタップします。
- 2 **個人用** タブにある  “オーナー情報” をタップします。
オーナー情報の設定画面が表示されます。
- 3 オーナー情報に関する設定をします。

◇ **オーナー情報** タブ ◇

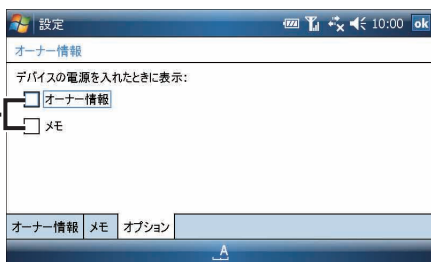


名前、勤務先、住所、電話番号、電子メールなどを入力します。

タップするとメモを追加できます。

◇ **オプション** タブ ◇

チェックを付けると：
本製品の電源を入れたときに、オーナー情報やメモの内容が「マイ インフォ」画面 (P.1-14 ページ) として表示されます。
(マイ インフォ画面をタップすると、Today 画面が表示されます。)



- 4 設定が終われば、**ok** をタップします。

ボタンを設定する

本製品のボタンやタブレットキーに割り当てるプログラムや機能を設定します。

1 **スタート** メニューの  “設定” をタップします。

2 **個人用** タブにある  “ボタン” をタップします。

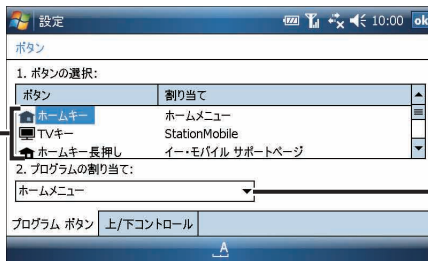
ボタン設定画面が表示されます。

3 ボタンやタブレットキーなどに割り当てるプログラムやキー操作などを設定します。

◇ **プログラムボタン** タブ ◇

「1. ボタンの選択」から設定／変更したいボタンやタブレットキーなどを選択し、「2. プログラムの割り当て」から割り当てるプログラムを選択します。

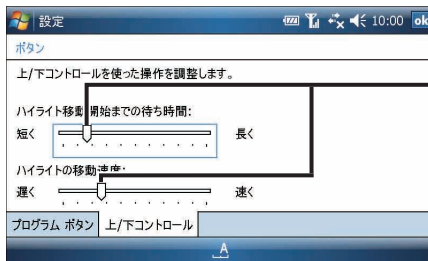
ボタンやキーなどに割り当てられているプログラムが表示されます。



上のリストで選択しているボタンやキーに割り当てるプログラムを選びます。

◇ **上／下コントロール** タブ ◇

カーソル ボタンを押したときスクロールを開始するまでの時間や移動速度、ならびに、キー入力時のリピートを開始するまでの時間やリピート速度を変更します。







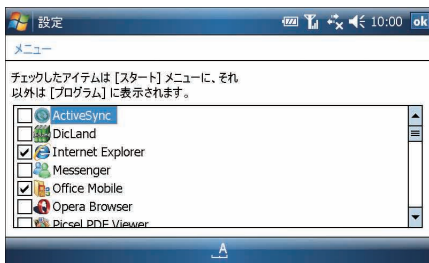
つまみをドラッグして調整します。ただし、「ハイライトの移動速度」を左端の「遅く」に設定すると **カーソル** ボタンの上下を押し続けてもハイライトは移動しなくなりますのでご注意ください。

4 設定が終われば、 **ok** をタップします。

スタートメニューを設定する

スタートメニューに表示するプログラムを設定します。



- 1 **スタート** メニューの  “設定” をタップします。
- 2 **個人用** タブにある  “メニュー” をタップします
メニュー設定画面が表示されます。
- 3 スタートメニューに表示したいプログラムなどにチェックを付けます（7つまで）。
 - ・チェックを付けたアイテムは、スタートメニュー（ 1-53 ページ）に表示されます。
 - ・チェックを付けていないアイテムは、プログラム画面（ 1-45 ページ）に表示されます。



- 4 設定が終われば、**ok** をタップします。

他人が使えないようにロックする

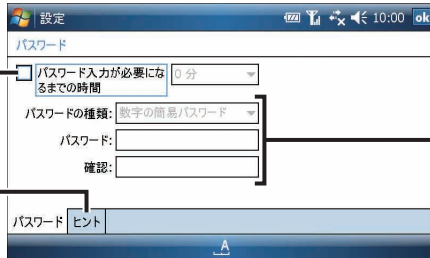
電源を入れたときにパスワードの入力画面を表示して、本製品を他人が使えないようにロックします。

- 1 **スタート** メニューの  “設定” をタップします。
- 2 **個人用** タブにある  “ロック” をタップします。
パスワード設定画面が表示されます。

3 パスワードなどを設定します。

チェックを付ける
ると：
設定時間が経過
すると、パスワー
ドの入力画面が
表示されます。

強力なパスワー
ドを設定してい
るとき、パスワー
ドを忘れたとき
にヒントになる
言葉を入力しま
す。パスワード
を5回間違え
ると入力したヒ
ントが表示され
ます。



パスワードの種
類を設定します。
・数字の簡易パス
ワードの場合、
4桁以上の数字
を入力します。
・強力な英数字の
パスワードの場
合、英字（大文
字または小文
字）、数字、区
切り記号（/、
: など）の3種
類を含んだ7
文字以上を入力
します。

MEMO

- パスワードを設定していないとき、リセットやフルリセットを行い本製品起動時に上記画面が表示されます。この画面を表示しないするには、ユーティリティ画面（**パスワード確認** タブ）で「無効にする」を選択します（☞ 10-30 ページ）。

4 設定が終われば、**ok** をタップします。

5 確認画面で、**はい** をタップします。

- ！ご注意**
- パスワードは忘れないようにしてください。登録したパスワードを忘れると、本製品を使えなくなります。パスワードは控えておいてください。
 - パスワードを忘れてしまったときは、完全消去（フォーマット）（☞ 12-5 ページ）が必要になります。完全消去すると、本製品に入っているデータなどはすべて消去されます。
 - キーロック（☞ 1-16 ページ）を設定しているときはパスワードの入力もできません。キーロックを解除してからパスワードを入力してください。

MEMO

- パスワードを設定すると、パスワード画面を表示するときもパスワードの入力が必要です。

単語登録 (Microsoft IME) や文字入力の設定をする

日本語入力システムとして Microsoft IME を使っている場合に、よく使う単語を登録します。また、入力方法の設定や手書き入力の詳細設定などをします。ATOK をお使いの場合は、日本語入力システム (ATOK) の設定と単語登録をする (☞ 10-13 ページ) および日本語入力システムを切り替える (☞ 10-14 ページ) をご覧ください。

1 **スタート** メニューの  “設定” をタップします。

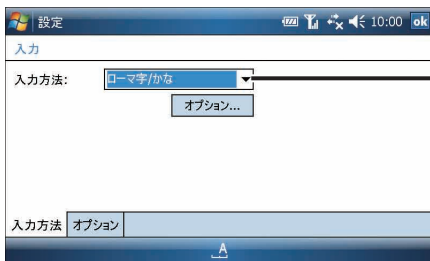
2 **個人用** タブにある  “入力” をタップします。

入力設定画面が表示されます。

3 よく使う単語の登録や手書き入力の詳細設定などをします。

◇ **入力方法** タブ ◇

単語の登録と手書き入力パネルの設定をします。



オプションを設定したい入力パネルを選択し、**オプション** をタップして設定します。

それぞれの入力方法から、以下のオプションが設定できます。

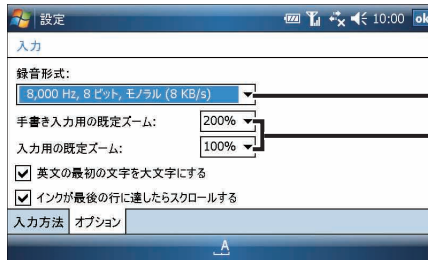
- ・ ひらがな／カタカナ : 単語の登録 (☞ 次ページ)
- ・ ローマ字／かな : 単語の登録 (☞ 次ページ)
- ・ 手書き検索 : 「左手」(手書き入力枠が左になる) 設定
- ・ 手書き入力 : 「左手」(手書き入力枠が左端になる) 設定、
「3つの入力ボックス」(手書き入力枠が3つになる) 設定、
「タイムアウトを使用」(手書きした文字が設定した秒数で消える) 設定、
「タイムアウト値」(手書きした文字が消える秒数を入力) 設定

MEMO

● 手書き入力の設定についてくわしくは 1-34 ~ 36 ページをご覧ください。

◇ オプション タブ ◇

録音形式や入力の詳細設定をします。これらの設定は、録音やメモなどのプログラムに適用されます。



録音形式を選びます。
手書き入力と、キー入力のズームを設定します。

MEMO • 手書き入力のズームを大きくすると、手書きエリアに表示される野線の幅が変わり、大きい文字が手書きできるようになります。

4 設定が終われば、**ok** をタップします。

よく使う単語を辞書に登録する

よく使う単語を辞書に登録します。

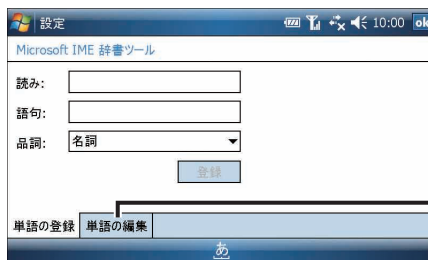
1 **スタート** メニューの  “設定” をタップします。

2 **個人用** タブにある  “入力” をタップします。

入力設定画面が表示されます。

3 「入力方法」欄で ▼ をタップして「ひらがな／カタカナ」または「ローマ字／かな」を選択し、**オプション** をタップします。

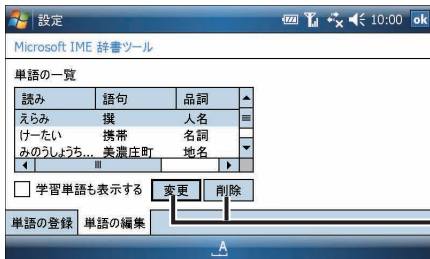
辞書登録画面が表示されます。



登録している単語の一覧を表示します。

4 読み、変換後の語句を入力し、その品詞を設定して、**登録** をタップします。

5 登録した単語を変更／削除する場合は、**単語の編集** タブをタップします。



変更／削除する単語を一覧から選び、**変更**／**削除** をタップします。

MEMO • 本製品には、変換した語を記憶する学習機能があります。学習された語は、次回の変換で優先的に表示されます。変換ミスなどで誤った語が学習されてしまったときなどは、「学習単語も表示する」にチェックを付けて一覧に表示し、変更や削除をします。

6 設定が終われば、**ok** をタップします。

音と通知を設定する

アラームや画面のタップ音の設定などをします。

1 **スタート** メニューの  “設定” をタップします。

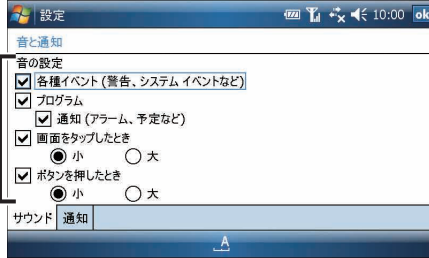
2 **個人用** タブにある  “音と通知” をタップします。
音と通知設定画面が表示されます。

3 音や通知に関する設定をします。

◇ サウンド タブ ◇

“予定表” や “仕事” で設定したアラームや画面のタップ音を鳴らす／鳴らさないなどを設定します。

チェックを付けると、その操作（イベント）をしたときに音がでます。



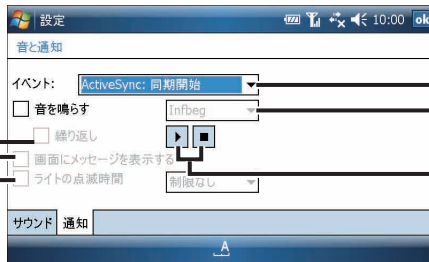
◇ 通知 タブ ◇

各種イベントを通知する方法にチェックを付けて設定します。イベントによっては設定できない項目があります。

通知時に設定した音を繰り返し鳴らします。

アラームや接続の確立などの通知時にメッセージを表示します。

充電ランプ (1-2、1-3 ページ) の点滅時間を設定します。



設定するイベントを選びます。

鳴らす音を選択します。

選択した音を再生／停止します。

4 設定が終われば、**ok** をタップします。

MEMO • サウンド タブで「プログラム」の「通知 (アラーム、予定など)」のチェックを外している場合、通知 タブで「音を鳴らす」にチェックを付けていても音は鳴りません。サウンド タブでは、「通知 (アラーム、予定など)」のチェックはつけておいてください。

日本語入力システム (ATOK) の設定と単語登録をする

日本語入力システムを切り替えたり、日本語入力システム (ATOK) の変換候補に表示される文字種の設定、よく使う単語の登録、バージョン情報の確認などをします。

1 **スタート** メニューの  “設定” をタップします。

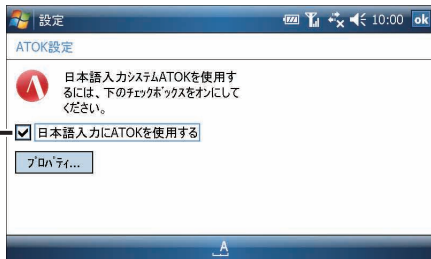
2 **システム** タブをタップします。

3  “ATOK 設定” をタップします。

ATOK 設定画面が表示されます。

4 **プロパティ** をタップします。

チェックを外すと、Windows Mobile 標準の日本語入力システム (Microsoft IME) に切り替えることができます。くわしくは 10-9 ページをご覧ください。

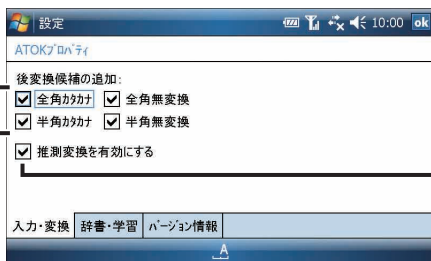


5 変換候補の設定や学習データのリセット、単語の登録、バージョン情報の確認などをします。

◇ **入力・変換** タブ ◇

変換候補 (1-23 ページ) に表示される文字の種類を変更したり、推測変換を有効にする／しないを設定します。

チェックの付いている文字種が変換候補一覧に表示されます。

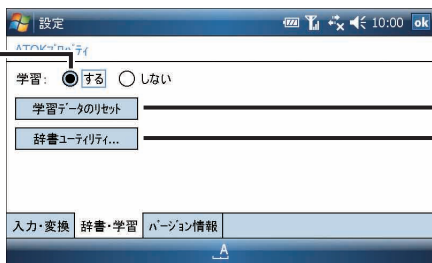


チェックを付けたら、文字を入力するたびに、入力した文字から推測される変換候補が表示されます (1-25 ページ)。

◇ 辞書・学習 タブ ◇

変換結果を学習する／しないか、学習したデータのリセット、単語登録ができます。単語登録については、「よく使う単語をユーザー辞書に登録する」(☞ 次ページ)をご覧ください。

「する」にチェックを付けると、1度入力した語は次回の変換で優先的に変換候補ウィンドウに表示されます。



変換して学習された語が削除されます。

単語をユーザー辞書に登録する画面が表示されます。くわしくは次ページをご覧ください。

◇ バージョン情報 タブ ◇

ATOK のバージョン情報を表示します。

6 設定／確認が終われば、**ok** をタップします。

7 さらに **ok** を数回タップし設定画面を閉じます。

推測変換候補ウィンドウに表示する文字を変更 (☞ 前ページ) したり単語登録 (☞ 次ページ) を行った後、設定画面を閉じてください。設定画面を閉じないと変更や登録が有効になりません。

日本語入力システムを切り替える

Microsoft IME と ATOK を切り替えることができます。

1 前ページの手順 **4** の画面で、「日本語入力に ATOK を使用する」のチェックを外します。

2 **ok** をタップします。

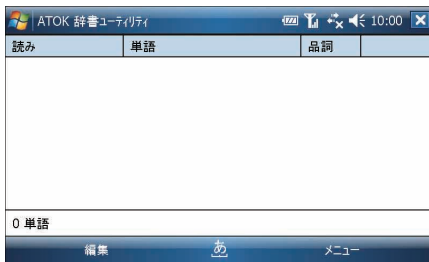
3 確認画面で **はい** をタップします。

本製品が再起動されます。

MEMO • ATOK の使用を再開するときは、手順 **1** で「日本語入力に ATOK を使用する」のチェックを付けてください。

よく使う単語をユーザー辞書に登録する

- 1 10-13 ページの手順 5 の画面で **辞書・学習** タブをタップし、**辞書ユーティリティ** をタップします。
ユーザー辞書画面が表示されます。




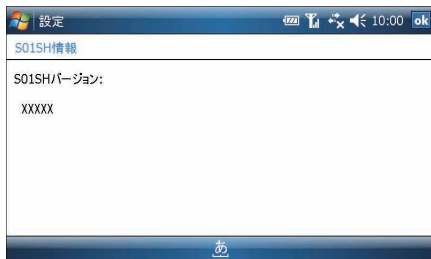
- 2 画面左下の **編集** - **登録** をタップします。
- 3 単語、読み、品詞を入力して、**OK** をタップします。
- 4 画面右上の **X** をタップし、さらに **ok** を数回タップして設定画面を閉じます。
単語が登録されます。

MEMO • 登録した単語を削除するときは
上記の手順 **2** の画面で、削除したい単語を選択し、画面左下の **編集** - **削除** をタップし、確認画面で **はい** をタップします。

ファームウェアのバージョン情報を確認する

1 **スタート** メニューの  “設定” をタップして、**システム** タブをタップします。

2  “S01SH 情報” をタップします。
ファームウェアのバージョン情報が表示されます。



3 確認が終われば、**ok** をタップします。

エラー報告をする／しないを設定する

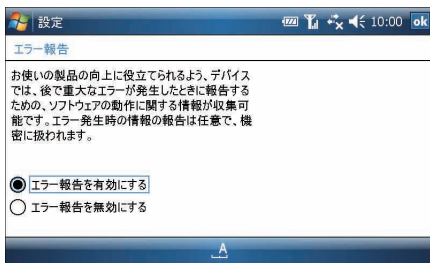
本製品を使っているときに発生したエラー内容を、マイクロソフト株式会社に報告する／しないを設定します。

1 **スタート** メニューの  “設定” をタップして、**システム** タブをタップします。

2  “エラー報告” をタップします。

エラー報告画面が表示されます。

3 「エラー報告を有効にする」、または「エラー報告を無効にする」をタップします。



4 設定が終われば、**ok** をタップします。

MEMO • エラー報告のために「お詫び」画面が表示されたとき、この画面内に「特別な費用はかかりません」のメッセージが出ますが、情報を送信するための通信費は別途必要となります。

バックライトを減光（最小輝度）するまでの時間を設定する

画面のバックライトを減光（最小輝度）するまでの時間を設定します。
バックライトが最小輝度になるとキーボードのバックライトは消灯します。

1 **スタート** メニューの  “設定” をタップして、**システム** タブをタップします。

2  “バックライト” をタップします。
バックライト設定画面が表示されます。

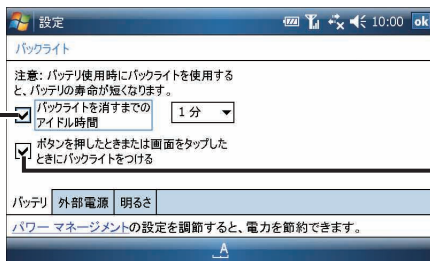
3 バックライトに関する設定をします。

◇ **バッテリー** タブ ◇

電池パックを使っている（AC アダプタを接続していない）ときの設定をします。

チェックを付けると：

最後の操作から設定した時間が経過すると画面のバックライトが最小輝度になります（プログラムによっては、最小輝度にならない場合もあります）。下記メモもご覧ください。



チェックを付けると：
キーを押したり、画面をタップしたらバックライトが最小輝度から設定した輝度に戻ります。

MEMO • キーボードのバックライトについて

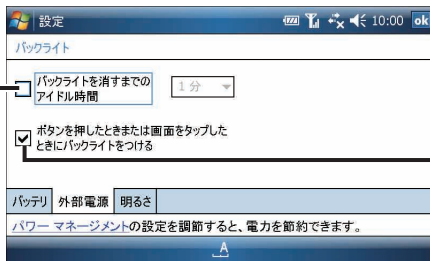
最後の操作から数秒後、キーボードのバックライトが消えます。
消えた状態で画面タップまたはキーを押すとバックライトが点灯します（パワーマネージメント設定画面（**キーボード点灯**）タブで「バックライト設定と連動」にチェックを付けているとき（P.10-22 ページ））。

◇ 外部電源 タブ ◇

ACアダプタを接続しているときの設定をします。

チェックを付けると：

最後の操作から設定した時間が経過すると画面のバックライトが最小輝度になります。



チェックを付けると：

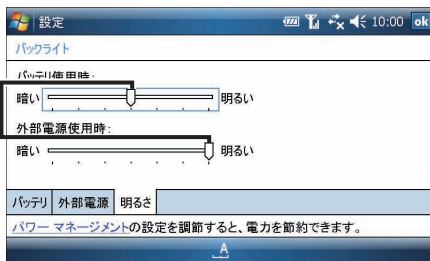
キーを押したり、画面をタップしたらバックライトが最小輝度から設定した輝度に戻ります。

◇ 明るさ タブ ◇

バックライトの明るさを設定します。

電池パック使用時、ACアダプタ（外部電源）使用時それぞれの明るさを設定できます。

スライダーを左端に移動すると、バックライトは消灯します。



MEMO

- バックライトを消灯すると、キーボードのバックライトも消灯します。また、バックライトの明るさを左端以外（消灯以外）にすると、キー操作中はキーボードのバックライトも点灯します。キーボードのバックライトの明るさは調節できません。

4 設定が終われば、**ok** をタップします。

バージョン情報などを確認する

CPU やメモリ容量など、本製品に関するバージョン情報を確認できます。

1 **スタート** メニューの  “**設定**” をタップして、**システム** タブをタップします。

2  “**バージョン情報**” をタップします。
バージョン情報確認画面が表示されます。

3 **バージョン情報**や**本製品の名前**を確認します。

◇ **バージョン** タブ ◇

本製品のバージョン情報を確認できます。

◇ **デバイス ID** タブ ◇

本製品の名前を設定します。

ActiveSync などを使って同期を行ったときなど、ここで設定したデバイス名がパソコン側などの画面に表示されます。

◇ **著作権** タブ ◇

本製品の著作権について確認できます。

4 **確認**／**設定**が終われば、**ok** をタップします。

パワーマネージメントを設定する

電池残量の確認やオートパワーオフするまでの時間などを設定します。

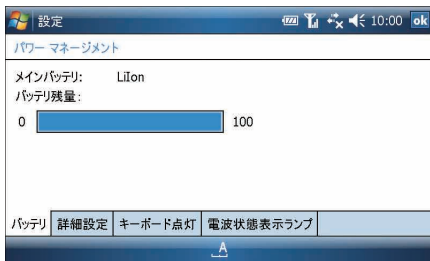
1 **スタート** メニューの  “設定” をタップして、**システム** タブをタップします。

2  “パワーマネージメント” をタップします。
パワーマネージメント設定画面が表示されます。

3 電池残量の確認や、パワーマネージメントの設定をします。

◇ **バッテリー** タブ ◇

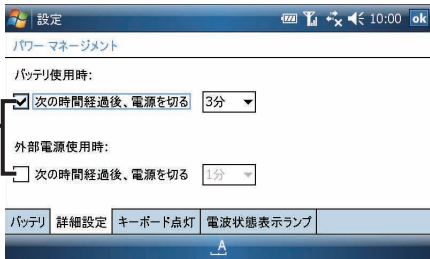
電池（バッテリー）残量を確認できます。



◇ **詳細設定** タブ ◇

最後の操作から一定時間が経過すると、電源が自動的に切れるように設定します。バッテリー（電池パック）使用時と外部電源使用時（ACアダプタ接続時）を別々に設定します。

チェックを付けると最後の操作から設定した時間が経過するとオートパワーオフします。



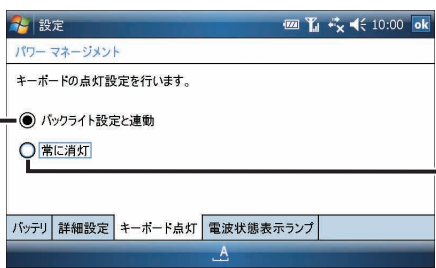
！ **ご注意** ・以下のときなどは、設定した時間が経過してもオートパワーオフしません。

- ・インターネットなどで通信中
- ・付属の USB ケーブルを使ってパソコンと接続中
- ・Windows Media Player 10 Mobile で再生中
- ・ブコンビューアの自動表示中
- ・ワンセグ TV 起動中
- ・カメラ起動中
- ・別売の RGB アダプタを接続しているとき

◇ **キーボード点灯** タブ ◇

キーボードのバックライトの設定をします。

キーボードのバックライトが消灯しているとき、画面タップやキーを押すとバックライトが点灯します。ただし、最後の操作から数秒後、キーボードのバックライトは消灯します。



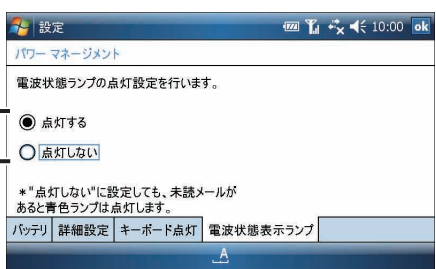
キーボードのバックライトが常に消灯します。

MEMO ・バックライト設定と連動するのは、10-18 ページ、10-19 ページの「ボタンを押したときまたは画面をタップしたときにバックライトをつける」にチェックが付いているときです。このチェックが付いていないときは、連動しません。

◇ **電波状態表示ランプ** タブ ◇

電波状態を示すランプを点灯する／しないを設定します。電波状態ランプの色で電波強度がわかります。



ランプで電波強度を表示する／しないを設定します。ランプの色は電波強度によって変わります。



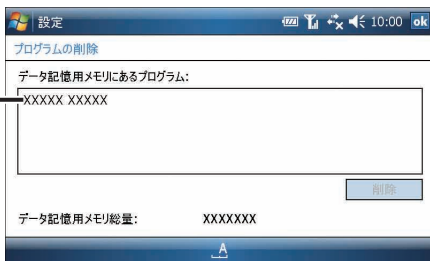
4 設定が終われば、**ok** をタップします。

プログラムを削除する

追加したプログラムを削除します。

- 1 **すべてのプログラムを終了します。**
プログラムの終了については、1-54 ページをご覧ください。
- 2 **スタート** メニューの  **“設定”** をタップして、**システム** タブをタップします。
- 3  **“プログラムの削除”** をタップします。
プログラムの削除設定画面が表示されます。


削除可能なプログラムが表示されます。



- 4 削除するプログラムを選択し、**削除** をタップします。
- 5 確認画面で、**はい** をタップします。

MEMO • 連絡先や予定表などのプログラムは削除できません。

マウスポインターの設定をする


ポインティングデバイス进行操作して、マウスポインター（）を動かせることができ、マウスポインターの表示／非表示や移動速度などの設定をします。

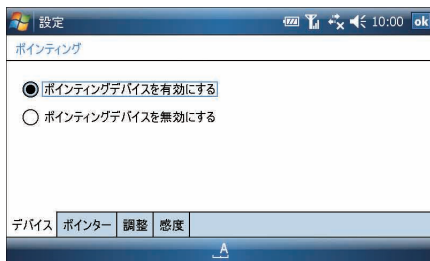
1 **スタート** メニューの  “設定” をタップして、**システム** タブをタップします。

2  “ポインティング” をタップします。
ポインティングの設定画面が表示されます。

3 マウスポインターに関する設定をします。

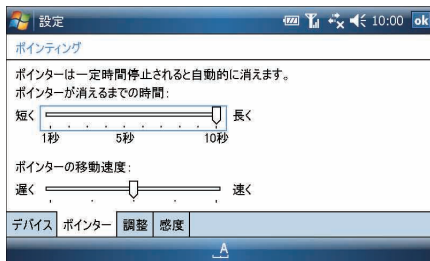
◇ **デバイス** タブ ◇

ポインティングデバイスの有効／無効の設定をします。
「ポインティングデバイスを有効にする」にしたとき、ポインティングデバイスをスライドさせると、画面上にマウスポインター（）が表示されます。



◇ **ポインター** タブ ◇

マウスポインターの移動速度や消えるまでの時間などを設定します。



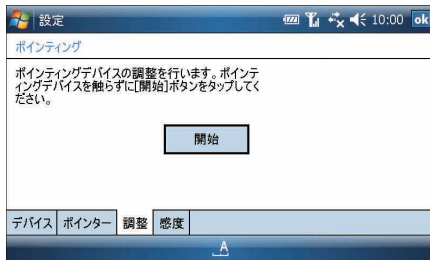
MEMO • **デバイス** タブの「ポインティングデバイスを無効にする」にチェックを付けているときは、移動速度の設定はできません。

◇ 調整 タブ ◇

ポインティングデバイスの調整を行います。

開始 をタップし、 に表示された  と同じ方向にポインティングデバイスをしばらくスライドさせたままにします。

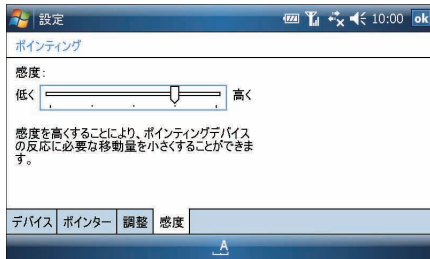
画面に表示される  の方向にしたがって、ポインティングデバイスを押します。



MEMO • **デバイス** タブの「ポインティングデバイスを無効にする」にチェックを付けているときは、調整はできません。

◇ 感度 タブ ◇

ポインティングデバイスの感度を設定します。



MEMO • **デバイス** タブの「ポインティングデバイスを無効にする」にチェックを付けているときは、感度の設定はできません。

4 設定が終われば、**ok** をタップします。

メモリを確認する

メモリの使用状況を確認したり、実行しているプログラムの切り替えや終了をしたりできます。

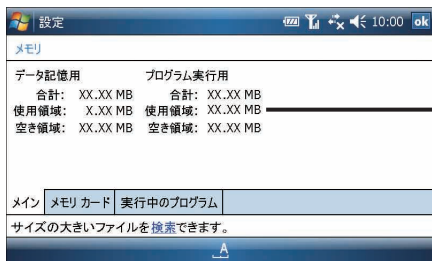
1 **スタート** メニューの  “**設定**” をタップして、**システム** タブをタップします。

2  “**メモリ**” をタップします。
メモリ設定画面が表示されます。

3 メモリの使用状況を確認したり、プログラムを終了します。

◇ **メイン** タブ ◇

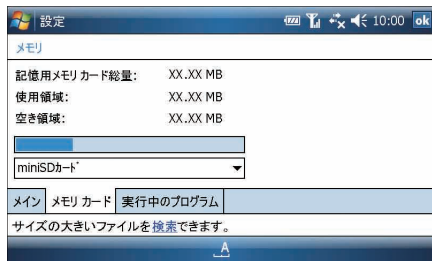
メモリの使用領域や空き領域を確認できます。



実行中のプログラムをすべて終了してもシステムが使用領域を使います。

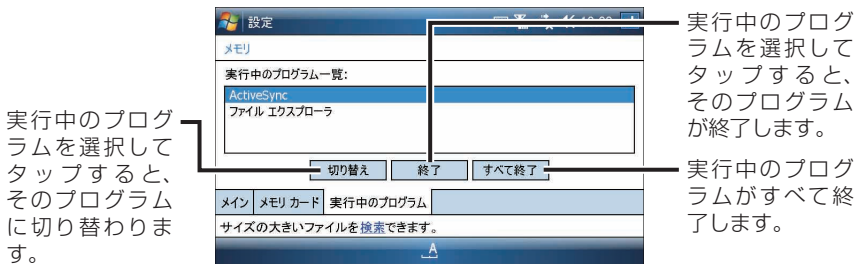
◇ **メモリカード** タブ ◇

装着しているメモリカードの使用領域／空き領域を確認できます。



◇ 実行中のプログラム タブ ◇

実行中のプログラムを確認できます。



4 確認／設定が終われば、**ok** をタップします。

メモリ不足を解消する

動作が遅くなったりデータ記憶用メモリが少なくなっているときは、以下の内容をご覧になりデータ記憶用メモリやプログラム実行用メモリの不足を解消してください。

データ記憶用メモリの不足を解消する

“Internet Explorer Mobile” や “Opera Browser” を使っているいろいろなホームページを閲覧していると画像データなどをキャッシュファイルとして一時保存します。キャッシュファイルがデータ記憶用メモリを使っていることが考えられます。プログラムをインストールしたり、大きなファイルを保存していないのにデータ記憶用メモリが少なくなっているときは、3-11、3-23 ページに記載している方法でキャッシュを削除してください。また、このメモリが不足すると縦表示と横表示の切り替えが遅くなることがあります。

プログラム実行用メモリの不足を解消する

動作が遅くなったり、“Picstel PDF Viewer” を使って PDF ファイルを正しく開けなかったり、縦表示と横表示の切り替えが遅くなったときなどは「プログラム実行用のメモリ」が不足していることが考えられます。

このようなときは、1-54 ページをご覧になり、終了するプログラム名をタップし、**終了** をタップします。

音量調節ボタン、スタイル切替時の音、RGB 出力の設定をする

音量調節ボタンを押したときの設定や、コントロールスタイルやインプットスタイル (☞ 1-9 ~ 10 ページ) へ切り替えたときに音を鳴らす／鳴らさないの設定、別売の RGB アダプタを接続して出力する画像サイズの設定ができます。

1 **スタート** メニューの  “設定” をタップして、**システム** タブをタップします。

2  “ユーティリティ” をタップします。

ユーティリティ画面 (**音量調節ボタン** タブ) が表示されます。

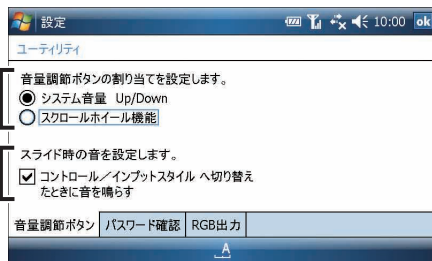
3 音量調節ボタン、スタイル切り替え時の音、RGB 出力の設定をします。

◇ **音量調節ボタン** タブ ◇

- 音量調節ボタンを押したときに、「システム音量」または「スクロールホイール機能」を設定をします。
- コントロールスタイルやインプットスタイル (☞ 1-9 ~ 10 ページ) へ切り替えたときに、音を鳴らす／鳴らさないを設定します (チェックを付けると音が鳴ります)。

音量調節ボタンの設定

コントロールスタイルやインプットスタイルへ切り替えたとき、音を鳴らす／鳴らさないの設定



MEMO ● **パスワード確認** タブについては、10-30 ページをご覧ください。

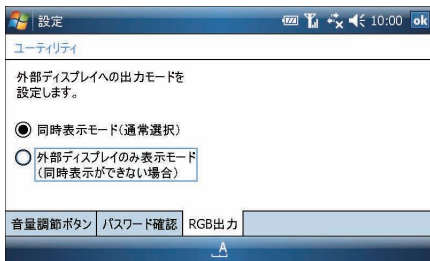
- !** **注意**
- 音量調節ボタンを「スクロールホイール機能」にしていると音量調節ボタンを使ってシステム音量のコントロールができなくなります。
 - スクロールホイール機能に設定しているとき、プログラムによっては音量調節ボタンを押してもスクロールしません。
 - 「コントロール/インプットスタイルへ切り替えたときに音を鳴らす」にチェックを付けても、音量をオフにしていると音は鳴りません。

◇ RGB 出力 タブ ◇

別売の RGB アダプタを接続してプロジェクターやディスプレイに出力するとき、出力モードを設定できます。

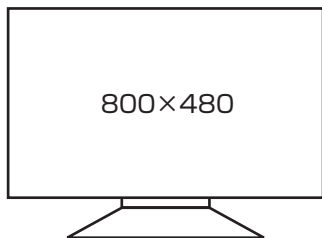
「同時表示モード」を選択した場合、800 × 480 ドットで出力されます。

「外部ディスプレイのみ表示モード」を選択した場合、800 × 600 ドットの信号で出力されます。本製品の画面には表示されません。



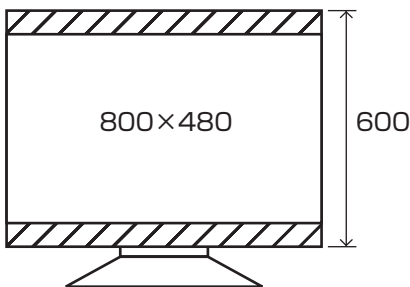
同時表示モード

ワイドVGA で表示 (800x480 ドットの解像度で出力) し、同じ画面を表示させることができます。



外部ディスプレイのみ表示モード

SVGA (800 × 600 ドット) の信号で出力し、本製品の画面 (800 × 480 ドット) を表示します。



！注意 • 「同時表示モード」に設定した場合、プロジェクターやディスプレイによって、上下または左右が切れたり画面中央に表示しない、または画面に表示できないことがあります。このようなときは、「外部ディスプレイのみ表示モード」に設定してください。

- 「外部ディスプレイのみ表示モード」にした場合、本製品の画面やタブレットキー (🏠、🔍 など) をタップしても動作しません。



MEMO

- 別売の RGB アダプタを接続しているときは、オートパワーオフは動きません。

4 設定が終われば、**ok** をタップします。

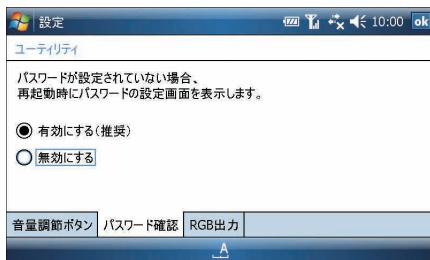
再起動時のパスワード設定をする

再起動時にパスワード入力画面を表示する／しないを設定できます。

- 1 **スタート** メニューの  “設定” をタップして、**システム** タブをタップします。
- 2  “ユーティリティ” をタップします。
ユーティリティ画面（ **音量調節ボタン** タブ）が表示されます。
- 3 **パスワード確認** タブをタップし、再起動時のパスワード設定をします。

◇ **パスワード確認** タブ ◇

パスワードを設定していないとき、再起動時にパスワード入力画面を表示しないように設定できます。




- 4 設定が終われば、**ok** をタップします。

地域を設定する

本製品で使う数値の表示形式を変更できます。

1 **スタート** メニューの  “設定” をタップして、**システム** タブをタップします。

2  “地域” をタップします。
地域設定画面が表示されます。

3 各タブで数値の表示形式などを設定します。


MEMO

- 地域を変更し **ok** をタップすると、「再起動してください」と表示されます。このときは、リセット (☎ 12-2 ページ) を行ってください。
- 地域を日本に選択したとき、時刻表示は 24 時間制になります。**時刻** タブで時刻の形式を「tt hh:mm:ss」や「tt h:mm:ss」を選択すると 12 時間制になりますが、タイトルバーに表示される時間には AM や PM は表示されません。「H:mm:ss」「HH:mm:ss」を選択して 24 時間制にすることをおすすめします。

4 設定が終われば、**ok** をタップします。

時計を設定する

現在地と訪問先の時刻の設定やタイトルバーに時計を表示するかを設定します。



1 **スタート** メニューの  “設定” をタップして、**システム** タブをタップし、 “時計とアラーム” をタップします。

時計とアラーム設定画面が表示されます。

2 時刻の設定やタイトルバーに時計を表示するかを設定します。

◇ **時刻** タブ ◇

現在地と訪問先の日付や時刻を設定します。

▼ をタップして、表示されたカレンダーから設定する日付をタップします。カレンダーで月を変えるときは   をタップします。



▼ をタップして現在地を選択します。

変更したい時：分：秒をタップしてから ▲ や ▼ で時刻を設定します。

MEMO

● 画面の時分秒のいずれかをタップすると時刻は止まったように見えますが、「訪問先」（灰色になっている時分秒）の時刻で分かるように時刻は進んでいます。このため、変更する時刻の秒を「00」にして、時報に合わせて **ok** をタップしても実際の時刻と合わなくなります。

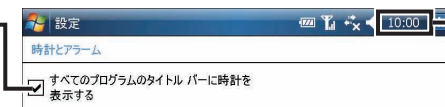
正確に時刻を合わせるためには、時報などに合わせて、変更する秒を「00」にしてください。また、ActiveSync と同期するとパソコンと時刻を合わせることができます（[図8-18](#) ページ）。

◇ **その他** タブ ◇

時刻 タブで設定した時刻をすべてのプログラムで、タイトルバーに表示するかしないかを設定します。

チェックを外すと、縦表示にしてプログラム起動中などでは時刻が表示されません。

チェックを付けたときすべてのタイトルバーに時刻が表示されます。




タイトルバーの時計表示

3 設定が終われば、**ok** をタップします。

アラームを設定する

決まった時間に音を鳴らしたり、画面にメッセージを表示できます。

1 **スタート** メニューの  “設定” をタップして、**システム** タブをタップします。

2  “時計とアラーム” をタップします。
時計とアラーム設定画面が表示されます。

3 **アラーム** タブをタップします。

◇ **アラーム** タブ ◇

決まった時刻に通知するアラームを設定します。

タップしてアラームに表示されるメッセージを入力します。


チェックを付けます。

アラームを設定する曜日をタップして反転します。



タップすると、アラーム音の種類などを設定する画面が表示されます。**ok**をタップするとこの画面に戻ります。

時刻をタップして、表示された画面でアラーム時刻を設定します。**ok**をタップするとこの画面に戻ります。

- MEMO**
- 音と通知設定画面（ 10-12 ページ）で、「通知（アラーム、予定など）」にチェックを付けないと音は鳴りません。
 - “予定表” や “仕事” で設定したアラーム音の種類などを設定するときは、10-12 ページをご覧ください。

4 設定が終われば、**ok** をタップします。

アラーム通知画面を消す／再通知する

アラームは2種類あります。

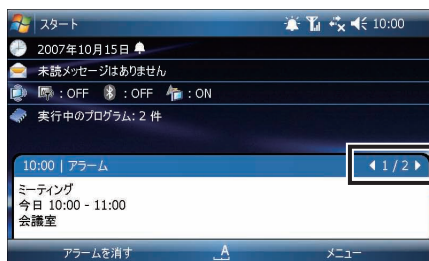
- ・ 予定表や仕事で設定したアラーム (☎6-13、6-41、10-12 ページ)
- ・ 時計から設定したアラーム (☎前ページ)

それぞれのアラームで音の種類の設定ができます。

表示されたアラーム画面は、メニューから内容を確認したり再通知したりできます。

アラーム通知画面を確認する

アラームは、設定した時間になると画面下方に表示されます。

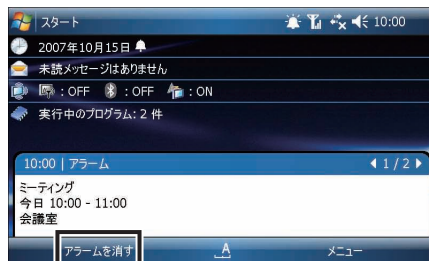


アラーム通知画面が複数あるときは ◀ ▶ をタップして確認します。


- MEMO**
- ・ 予定や仕事のアラーム通知は、画面右下の **メニュー** - **アイテムの表示** をタップすると詳細画面が表示されます。
アラーム通知画面を再度表示するときは、画面左下の **アラーム** やタイトルバーの 🔔 をタップします。

アラーム通知画面を消す

- 1 アラームの通知画面で、画面左下の **アラームを消す** をタップします。



MEMO


- アラーム通知画面が複数あるときは、別の通知画面が表示されます。
- 複数のアラーム通知画面をすべて消すときは、画面右下の **メニュー**  ー **すべてのアラームを消す** をタップします。

アラームを再通知する

1 再通知したいアラームの通知画面で、画面右下の **メニュー** をタップし、再通知の時間を選択します。


- ・ 5 分前にアラームを表示する : 設定している時間の5分前に再通知します。
- ・ 5 分後に再通知 : 今から 5 分後に再通知します。
- ・ 10 分後に再通知 : 今から 10 分後に再通知します。
- ・ 15 分後に再通知 : 今から 15 分後に再通知します。
- ・ 1 時間後に再通知 : 今から 1 時間後に再通知します。
- ・ 1 日後に再通知 : 今から 1 日後に再通知します。

miniSD カードに保存するときにファイルを暗号化する

1 **スタート** **メニュー** の  “設定” をタップして、**システム** タブをタップします。

2  “暗号化” をタップします。


「メモリカード内のファイルを暗号化する」にチェックを付けると、miniSD カードにファイルを保存するときに、ファイルを暗号化して保存します。

! **ご注意** ・ 暗号化したファイルは、別の SO1SH II やパソコンなど別の機器で開いたり編集などはできません。また、同じ SO1SH II でも、本体を完全消去（フォーマット）（ 12-5 ページ）した場合、開いたり編集などはできなくなります。この機能をお使いになるときは、十分ご注意ください。

画面の設定をする

画面表示の方向や文字のサイズの設定ができます。

1 **スタート** メニューの  “設定” をタップして、**システム** タブをタップします。

2  “画面” をタップします。
画面設定画面が表示されます。

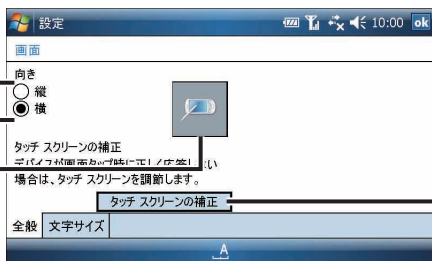
3 画面に関する設定をします。

◇ **全般** タブ ◇

画面の向きを設定したり、タッチスクリーンの調節をしたりします。

画面の向きを設定します。

選択した画面の向きが表示されます。

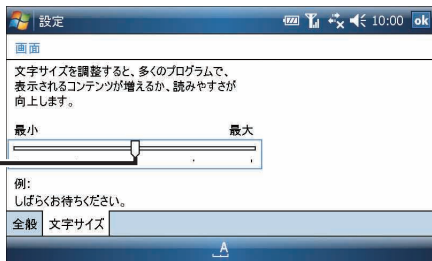


画面をタップした位置と反応する位置がずれているときは、タップしてタッチスクリーンの補正をします。

◇ **文字サイズ** タブ ◇

文字サイズの設定をします。

つまみをドラッグして設定します。



4 設定が終われば、**ok** をタップします。

タッチスクリーンの補正をする

スタイラスペンでタップした位置が画面の位置とずれているときはタッチスクリーンの補正をします。

！ **ご注意ください**・スタイラスペンで画面をタップするとき、手が画面に触れないようにご注意ください。

また、タブレットキー（ok など）をタップしないでください。タップすると、画面をタップしたものととして十字マークが移動します。

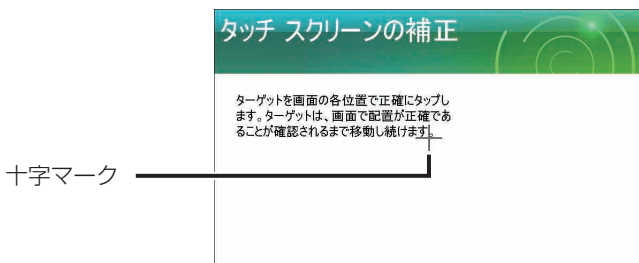
1 前ページの手順 1 ～ 2 を操作します。

画面設定画面が表示されます。

2 **タッチスクリーンの補正** をタップします。

タッチスクリーンの補正画面が表示されます。

3 画面の十字マークの中心を少し長くタップします。



タップすると十字マークが移動します。同様にタップし、以後、同じ操作を繰り返します。

4 タッチスクリーンの補正が終了すると、画面設定画面に戻ります。

証明書を確認する

個人の身元を証明する個人証明書や、接続先のサーバーを識別する証明書を確認できます。

1 **スタート** メニューの  “設定” をタップして、**システム** タブをタップします。

2  “証明書” をタップします。
証明書の管理画面が表示されます。

3 証明書を確認します。
各タブで証明書の内容を確認します。

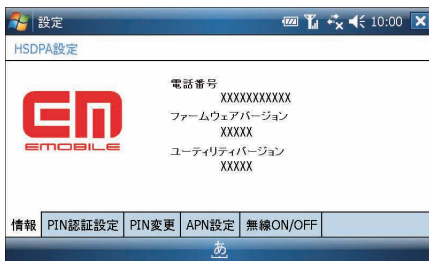
4 確認が終われば、**ok** をタップします。

MEMO • 証明書についてくわしくは、ヘルプをご覧ください。

電話番号を確認する

- 1 **スタート** メニューの  “設定” をタップします。
設定画面が表示されます。

- 2 設定画面で **接続** タブの  “HSDPA 設定” をタップします。
HSDPA 設定画面（ **情報** タブ）に電話番号が表示されます。



- 3 確認が終われば **X** をタップします。

MEMO • 本製品では、電話をかけたり受けることはできません。